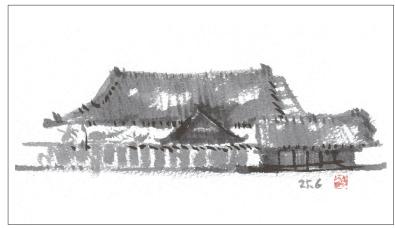


MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2025~2026年度 国際ロータリー・テーマ)

UNITE FOR GOOD

よいことの ために 手を取りあおう



「水戸東武館」

建設フェスタ 2025

吉原 清寿 (測量技師)

去る10月4日に笠松運動公園山新スイミングアリーナ前特設会場において建設フェスタ2025が開催されました。このイベントは国内最大級の建設関係のフェスティバルです。茨城県内の公共団体や建設産業に関連する団体が一体となって県民の暮らしや経済活動に不可欠な社会資本整備の重要性と建設産業の魅力を広く県民に伝えることを目的に開催されたイベントです。

内容としては5つのコーナーに分かれていて、①いばらきコーナーでは国土交通省関東地方整備局の県内各事務所によるいばらきの発展のための道路、港、みんなの生活を守る川、下水道、公園などを紹介しました。②ゲーム等コーナーでは親子共演丸太切りや砂山の宝探しなど③機械体験コーナーでは高所作業車体験や大型重機の展示など④実験等体験コーナーでは私が所属している茨城県建設

コンサルタンツ協会が担当するジオラマ作成、 消波ブロック作りなど、最後に⑤無料配布そ の他コーナーで花苗、苗木の配布などが行わ れました。どのブースも盛況で長蛇の列が出 来ていましたが、特に消波ブロック作りやミ 二上棟式などは希望者が多く、抽選で参加者 が限定されていました。そして高所作業車体 験も子供たちに大人気で長い列になっていま した。

建設フェスタ実行委員会が半年前から、参加する各協会の責任者たちとの綿密な打ち合わせの下で開催され、関係者の皆様大変お疲れ様でした。当日は雨予報でしたが、幸い曇り空の下で賑やかに出来たこと、参加者の一人として良かったと思います。来年も同じ時期に同じ場所で開催されると思いますので、是非皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

No. 15 2025 · 11 · 18

1951年3月6日設立 1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日 毎週火曜日・12時30分

■事務所

■会長 成田 浩明 ■幹事 荒川 繁美

ホテルテラス ザ ガーデン水戸

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階 TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825 E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ http://www.mito-rc.jp/



水戸RCの皆様には 本市の行政全般、国際 交流・貢献・親善、青 少年の健全育成、環境 の保全、地域振興、福 祉の増進など様々な分 野でご尽力を頂き、感 謝を申し上げます。

水戸市は公民連携や

官民連携ではなく民官連携を掲げています。民 が主体となって官が支えていく考え方を表す言 葉として、民と官の連携という言葉にさせて頂 きました。

市の都市づくりの基本理念ですが、こども子 育て、経済の発展、福祉・医療、防災・減災の 安心安全が、総合計画の3つの柱であります。 まちを取巻く環境には様々な課題があります。 課題が多様化し、市役所の持っているリソース だけでは限界があり、ひと・もの・かね・ちえ を回して行く為には、民と官の連携が必要で、 民間事業者、大学が有する様々な視点、アイディ アを民官共創で取組んで行かなければならな い。就任前ですが市は平成21年に協働都市宣 言を出し、就任後は民の皆様に主体的に関わっ て頂こうと、個別協定ではなく都度思い付いた 事をする、包括連携協定を12社と結んでおり ます。健康増進や地域振興や安心安全見守りな どの連携事業をさせて頂いております。大学と は茨城大学、常磐大学、茨城キリスト教大学、 水戸藩とゆかりのある中京大学を運営する梅村学 園と協定を結んでおります。

市は2020年に元気な明日を目指す健康都市 宣言を出しましたが、市の取組だけでは浸透し ないという事で、民間事業者や市民の力を取込ん で健康づくりプログラム等を進めており、7つ の取組を実施しています。実施には地域包括ケ アシステム等が大事で、民と官の連携、民間事 業者、医師会、歯科医師会、薬剤師会等の団体 にもお手伝いを頂いて進めて行きます。例えば みとちゃん健康マイレージは特定検診を受けた り、健康づくりプログラムに参加し、市に申請 をすると抽選で賞品が当たる事業です。受診率 は事業を行い効果がでています。賞品は協定を 結んだ企業中心に出して頂いており、今後とも 進めて行きます。

みと健康川柳は健康をテーマにした川柳を募集し、優秀な方には商品を差上げる取組を、水戸ヤクルト販売さんと連携をしながら行っています。水戸済生会総合病院との連携では、慢性腎疾患予防の市民講座を実施しています。8人に1人が慢性腎疾患と言われる中で予防することで、人工透析になる方が減少しています。市の健康保険料を1億円程減らす事ができ、更に病気に罹らない幸せな人生への効果も出ているかと思います。

水戸市の歯科医師会との連携では、オーラルフレイル予防の市民公開講座を実施しています。2月に開催したところ応募者が殺到し、リピーターも多く市民の健康啓発の意識づけに役立っていると思います。

大学との連携は特にこども子育てに関して、 大学生に研究頂き提言をして頂く取組をしてい ます。茨城大学とは子育て支援の充実に関する 提案を出して頂き、計画に盛込まさせて頂いて います。DX化の取組については、こども子育 てに関する事を突破口にして、作ったソフト ウェアを横展開して行こうと考えました。(株) ミラボさんと取組み、市の要望を聴き、要望に 近い新たな技術開発をして頂いております。み とっ子応援アプリは母子手帳のような機能を持 ち、市の様々な情報をプッシュ型で見れ、子育 て世代に好評です。オンラインでの出生届も協 同開発し、届の作成、事前申請がオンラインで 出来、出生時の児童手当申請にも適用しました。 現状は市役所に来て頂かなければなりませんが、 将来は出生から中学校卒業まで、一度も来庁さ れなくてもこどもの手続きが終わるようなシス テムを構築して行きたいと思います。

子育て支援施設も民の力が必要であります。水戸こども劇場はこども子育てのプロフェッショナル集団で、放課後の教室や訪問型の幼児保育、子育て支援施設のぽかぽかの広場等を市が委託をさせて頂き、手の届きにくい事をやって頂いております。又、19団体にこども食堂をやって頂いて

おり、市が間に入らず民間同士で食材を調達し、 ノウハウも蓄積されて来ております。

環境分野の連携では、逆川こどもエコクラブが専門知識を持ち、こどもたちを招き、千波湖のビオトープづくりを水質浄化協議会と行い、環境学習や啓発事業、環境フェア等をやって頂いております。

ボランティア団体を繋げる方法としてコミットフェスティバル、ボランティアまつり in ミオスを開催しております。ボランティア同士が連携し、お互い何をやっているのか知り、新しくボランティアをやりたい方を呼び込む事に繋げています。

わくわくプロジェクトは地域の課題解決に繋 げたい団体を選び、審査をし、連携をして事業 を進めます。渡里湧水群を活かす会の活動は、 荒れた公園を自分達で整備をするもので、補助 金を少々お出ししています。この事業が内閣総 理大臣賞を受賞するなど、良い取組として評価 されています。空き家の専門家集団と連携し、 相談窓口や空き家セミナーを開催しております。 ちいすけ水戸は健康増進で市民を集めて体操な どを行っています。水戸RCにも課題解決のア イディアがありましたら応募下さい。厳正な審 査の上ですが、年間50万円の補助金を3年間 お出しします。その後は自立して頂きます。 災害時に関しては福祉避難所の準備、食料の準 備等民間の力を借りなければなりません。現在 194団体と連携協定を結んでおります。福祉避

難所は高齢者や障がい者向けに福祉施設を活用

する連携をさせて頂いております。よりよい環境での避難所開設という事で、ホテル旅館生活衛生同業組合水戸支部とも連携させて頂いております。食料物資の提供に関しても食料品は12団体、飲料水は15団体と連携し、災害時に助けて頂きます。地域防災訓練では市だけでは避難所の開設等出来ないので、地域の方々にやって頂き、訓練を通して防災意識を醸成し地域の防災力の向上に繋げて行けると考えます。

水戸黄門漫遊マラソンは評価が3位、7,000 人以上の大会では1位になりました。これは5,000人ものボランティアの協力があってのスポーツ振興、健康増進に繋がっています。

パーク PFI 事業は公園を民間に貸し出し民間がそこで収益を上げ、管理に充当する新しい方式です。水戸市は千波湖周辺で進めており、ベーカリーやマルシェ、カフェ、アウトドア等のまちが出来あがって行きます。新たな観光集客にも繋がります。企業の投資が大部分で水戸市は1億円のみ投資しています。収益は環境整備に充てられます。

最後に部活動を地域クラブに移行して行かなければなりません。その為に400名の地域の指導者が必要です。是非応募をお願いします。こどもたちの健全育成に繋げられればと思います。

これからも民と官が連携し、笑顔あふれる幸せな地域、まちをつくって行ければと思いますので、水戸RCの皆様にもご指導よろしくお願い致します。

例 会 報 告

11月第3例会

司会 重石委員

◇ ゲスト紹介

水戸市長 高橋 靖氏

◇ 新会員紹介

。渡邉雄一郎(証券業) S59.11.9生 野村證券㈱ 水戸支店長

伝統と格式のある水戸RCに入会させて頂き、ありがとうございます。前任の小岩支店支店長の時に、東京江戸川RCに所属していましたが会員数は44名で、これだけ多くの会員がおられる事に驚いております。昨晩はオリエンテー



ションをして頂き、和気あい あいとした雰囲気で迎えて頂 き、これから緊張の中にも楽 しみな思いで一杯です。

(推薦者 角川会員、横山会員)

◇ 会長の時間

成田会長

当クラブの創立75周年記念式典に東京RC の柏原会長が来られるという事で、先週メーク

アップして参りました。格式高い例会で勉強さ せて頂きました。高橋市長にはご公務お忙しい ところお越し頂き、ありがとうございます。先 週末はつくばで地区大会があり、財政が厳しい 事もあり企画会社を外しての開催でした。手違 いもありましたが、明るく楽しい大会でした。 講演は池上彰氏でエプスタイン文書の話から入 られました。来週28日は水戸市内6RC合同 例会です。水戸南RCのホストで会員増強につ いてのパネルディスカッションを行います。水 戸RCは安隆之サポート委員長が登壇し、主に 入会後楽しんで頂き退会を防止する話をして頂 きます。10年間の当クラブの退会理由ですが、 約2割の転勤される方以外では、17名はご高 齢やご病気、9名が会社の事情で3名が理由不 明です。日本全体では入会されて1年以内が 1割、5年後には52%が退会されるそうです。 水戸RCは安定した運営が出来ていると言えます。

◇ 出席報告

大関委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
126名	79名	47名	67.52%

前週訂正出席率 76.72%

◇ 会員メークアップ

11/10 地区ロータリー財団委員会 秋葉 良孝 11/12 東京RC 成田 浩明、谷川 好一 高萩RC

稲見 征直、荒川 繁美、長野 久嗣 11/15 地区会長幹事会

大久保博之、増山 英和、片岡 宗厳、安 圭一、成田 浩明、荒川 繁美 11/16 地区大会本会議

> 井上 壽博、増山 英和、長野 久嗣、 片岡 宗厳、秋葉 良孝、横須賀 靖、 成田 浩明、荒川 繁美、秋山 現信、 藤田 卓也、二川 泰久、郡司 剛宏、 河合 徹明、川﨑 隆一、小泉不二夫、 工藤 勝則、牧 厚志、中庭 忠、 江藤 勝則、牧 厚志、中庭 忠、 大月 章子、篠田 吉孝、高原 裕、 角川 僚一、玉木 秀幸、田所 久嗣、 安

♦ にこにこBOX

畠山委員長

渡邉(雄)会員……本日よりよろしくお願いいた します。

横須賀(満)会員……地区大会お疲れ様でした。 八文字会員……叙勲で東京へ行って来ました。 とてもいい経験をする事が出来ました。

清水会員……ようこそ渡邉さん!!素晴らしい ロータリーライフをお過ごし下さい。

高原会員……地区大会御苦労様でした。

岡﨑会員……良い事がありました。

谷川会員……先週東京RCにメークアップに行きました。例会の進行に参考になる点が多々ありました。

篠﨑会員……畠山さんありがとうございました。 関根会員……11月25日に創業70周年を迎えま す。お客様に感謝!!感謝!!感謝!!

川上会員……寒さが身にしみてきました。風邪 も流行っています。体調に気を付けましょう。 上床会員……寒さに負けないようにしたいと思 います。

渡邉(幹)会員……バースデーサンキューです。

本日の合計	12件	70,000円
11月の合計	20件	113,000円
累 計	226件	1,338,000円



週報担当 川﨑 隆一委員長

例 会 予 告

12月 9日 (火) 卓話「私の夢」

> 常磐大学人間科学部健康栄養学科 3年 木幡 優香 さん 人間科学部教育学科 2年 坂東 海憂 さん 総合政策学部経営学科 1年 田邊 勇気 さん

12月16日(火) ─ イニシエーションスピーチ ─ 卓話「飛翔するわたし」

大塚 健次 会員